

20 歳 未 満 の 死 因 順位別死因及び死亡率・割合（平成26年）

		1 位	2 位	3 位	4 位	5 位
0歳	愛知県	先天奇形、変形及び染色体異常 43 (64.3) <31.4>	周産期に特異的な呼吸障害及び心血管障害 17 (25.4) <12.4>	乳幼児突然死症候群、不慮の事故 9 (13.5) <6.6>	/	心疾患 胎児及び新生児の出血性障害等 6 (9.0) <4.4>
	全国	先天奇形、変形及び染色体異常 751 (74.8) <36.1>	周産期に特異的な呼吸障害及び心血管障害 261 (26.0) <12.5>	乳幼児突然死症候群 145 (14.4) <7.0>	不慮の事故 78 (7.8) <3.8>	胎児及び新生児の出血性障害等 63 (6.3) <3.0>
1～4歳	愛知県	先天奇形及び染色体異常 11 (4.0) <23.9>	悪性新生物 10 (3.6) <21.7>	不慮の事故 6 (2.2) <13.0>	腸管感染症、敗血症、急性気管支炎、腎不全 1 (0.36) <2.2>	/
	全国	先天奇形及び染色体異常 146 (3.5) <18.2>	不慮の事故 113 (2.7) <14.1>	悪性新生物 88 (2.1) <11.0>	肺炎 56 (1.3) <7.0>	心疾患 39 (0.9) <4.9>
5～9歳	愛知県	不慮の事故 6 (1.8) <24.0>	悪性新生物 4 (1.2) <16.0>	先天奇形及び染色体異常 3 (0.9) <12.0>	心疾患 2 (0.6) <8.0>	敗血症、その他の新生物、脳血管疾患、インフルエンザ 1 (0.3) <4.0>
	全国	悪性新生物 103 (2.0) <22.4>	不慮の事故 102 (1.9) <22.2>	先天奇形及び染色体異常 37 (0.7) <8.0>	その他の新生物 23 (0.4) <5.0>	心疾患 19 (0.4) <4.1>
10～14歳	愛知県	悪性新生物 9 (2.5) <27.3>	自殺 7 (2.0) <21.2>	不慮の事故 6 (1.7) <18.2>	心疾患、脳血管疾患 2 (0.6) <6.1>	/
	全国	悪性新生物 101 (1.8) <20.2>	自殺 100 (1.8) <20.0>	不慮の事故 85 (1.5) <17.0>	心疾患 26 (0.5) <5.2>	肺炎 21 (0.4) <4.2>
15～19歳	愛知県	不慮の事故、自殺 24 (6.5) <30.8>	/	悪性新生物 10 (2.7) <12.8>	心疾患 3 (0.8) <3.8>	その他の新生物 2 (0.5) <2.6>
	全国	自殺 434 (7.3) <36.0>	不慮の事故 312 (5.3) <25.9>	悪性新生物 141 (2.4) <11.7>	心疾患 62 (1.0) <5.1>	先天奇形及び染色体異常 28 (0.5) <2.3>

- 注 1) 死因順位の選び方については、人口動態統計で使用されている「死因順位に用いる分類項目」及び「乳児死因順位に用いる分類項目」を使用した。
- 2) ()は各年齢階級人口10万対の率、ただし0歳は出生10万対の率
- 3) < >は百分率（それぞれの年齢階級死亡数を100とした場合の割合）
- 4) 愛知県は名古屋市、中核市を含む。
- 5) 数値は、人口動態統計(平成23年)